



2016年6月1日

各位

スパークス・グループ株式会社
代表取締役社長 グループ CEO 阿部 修平
(東証JASDAQスタンダード:8739)

「未来創生ファンド」、次世代パーソナルモビリティの旗手、WHILL への出資決定
高性能でデザイン良い電動車いすが人気で、伊勢志摩サミットの日本政府広報スペースでも展示

当社は、2015年11月に設立した「未来創生ファンド」(以下「本ファンド」という)で、次世代パーソナルモビリティの開発、販売を手がけるWHILL, Inc.(以下、WHILL)に対する投資(350万ドル)を実行しましたので、お知らせいたします。

■投資先企業の概要

WHILLは、2012年創業。「100メートル先のコンビニに行くのをあきらめる」車いすユーザーの言葉をきっかけに操作が楽で洗練されたデザインの電動車いすを開発し人気となっています。障がい者や高齢者にとどまらず、あらゆる人が使いたくなる次世代パーソナルモビリティの開発を目指しています。創業メンバーは日本人ですが、本社はアメリカと日本にあり、すでに世界市場への進出が視野に入っています。先日開催された伊勢志摩サミットでは、WHILLの電動車いすが、日本の技術の素晴らしさを訴求する製品として日本政府に選出(※)され、メディアセンターに展示されました。

(※)

WHILL プレスリリースより引用 <https://whill.jp/news/7074>

■「未来創生ファンド」の概要

本ファンドはスパークス・グループ株式会社を運営者とし、トヨタ自動車株式会社、株式会社三井住友銀行を加えた3社による総額約135億円の出資により、2015年11月より運用を開始しました。「知能化技術」「ロボティクス」「水素社会実現に資する技術」を中核技術と位置づけ、それらの分野の革新技術を持つ企業、またはプロジェクトを対象に投資を行います。4月末時点での運用額は、216億円(※)となっています。

(※)

弊社開示資料より引用

http://www.sparx.jp/ir/uploads/pdf/asset_detail/AUM_Monthly_2016AprilJ.pdf

■関連プレスリリース

2015年11月4日「スパークス・グループ、「未来創生ファンド」を設立トヨタ自動車、三井住友銀行が参画」

<http://www.sparx.jp/press/uploads/PressJ151104-01.pdf>

2016年1月5日「「未来創生ファンド」第1号投資案件実行のお知らせ」

<http://www.sparx.jp/press/uploads/PressJ160105-01.pdf>

2016年1月13日「「未来創生ファンド」投資実行のお知らせ」

<http://www.sparx.jp/press/uploads/PressJ160113-01.pdf>

2016年3月30日「未来創生ファンド」、初の蓄エネルギーベンチャーへの投資決定のお知らせ

<http://www.sparx.jp/press/uploads/PressJ160330-01.pdf>

■本件に関するお問い合わせ先

スパークス・グループ株式会社 経営管理部

TEL : 03-6711-9100 / FAX : 03-6711-9101